



ロゴマークのコンセプト

■ アース・カラー ■

長沼の頭文字「N」をモチーフに、「地球環境の健全化」への願いを込めて、アースカラーの球形パターンが連鎖的に変化しています。

■ グリーン・カラー ■

弊社がリサイクル産業の先鞭を歩むことによって、「環境」及び「緑」の再生に貢献したいという強い意志を表しています。

長沼商事株式会社

〒359-1167 埼玉県所沢市林一丁目306番地の7

TEL.04-2947-8870(代表)

FAX.04-2947-8881

E-mail : info@recycle-eco.com

http://www.recycle-eco.com

NAGANUMA Shouji. Co.,Ltd.

Protection of the environment

An iron will Recycling

Environment

Future Ecotechnology



長沼商事株式会社

Recycling

新たな環境創造を目指して

()ローマクラブが「成長の限界」(1972年)により、人口増加や環境汚染、資源消費の状況に警鐘を鳴らし、成長から持続可能な均衡へ方向転換の必要性を説いてから30年余り、その後の経済成長至上主義的動きや、技術の進歩に伴う資源の採掘可能埋蔵量の拡大等により、環境資源に対する問題意識が希薄になった時期もありました。しかし、21世紀になり地球温暖化等の人類生存への脅威が囁かれるようになり、京都議定書に象徴されるように、地球環境問題が、改めて一般市民をも巻き込んだ世界レベルでの問題認識となりました。

これにより、全ての「あり方の基準」、「行動の基準」等の価値判断が「地球環境の保全」という座標軸で捉えなおさねばならない時代となりました。当然、企業行動も、またそれを支える企業理念も大幅に転換せざるを得ない「変革」の時代が到来したと言えます。そして現在、企業の環境への積極的取り組み姿勢が企業の社会的責任(CSR)の重要な構成要素となり、企業の持続的維持可能性を測る判断基準に組み込まれるまでになりました。企業が未来に向かって企業価値を増大させていくには、地球環境との折り合いをも最大限に考慮していかなければならない時代になったと言えます。

()ローマクラブとは、1968年に世界の科学者、経済学者などが集まって活動を開始した民間組織。環境・人口問題等の地球的規模の課題により想定される人類の危機をいかに回避するかを探ることを活動目的としている。

当社は、環境事業に携わる一員として、この時代の潮流を読み取り、ハード面においては環境負荷を極力減らした環境重視型の工場を平成13年4月に稼働し、またソフト面においては、環境に対する取り組みを行動原理として明確にすべく、同年11月に国際環境規格ISO14001の認証を取得しました。更に同年12月にはリサイクル事業の裾野を拡大すべく産業廃棄物中間処分業の許可を取得するに至り、資源循環型社会の実現に、多少なりとも寄与できる体制を構築いたしました。その後、当社のハード及びソフトの経営資源を鉄・非鉄金属等を中心としたリサイクル事業に集中し、時代の要請に積極的に応えて参りました。平成16年10月には、これまでの当社の事業に対する取り組み姿勢を、図らずもご評価頂き、埼玉県より「彩の国工場」の指定を戴くまでになりました。

今後も、内においては、環境への「いたわり」を自らの事業活動のなかで実現しつつ、対外的には、リサイクル事業の弛まぬ高度化の追及を通じて、「環境資産の保全と次世代への継承」という21世紀の課題に、積極的に取り組んで参ります。





弊社は平成16年度埼玉県「彩の国工場」として指定をいただきました。

「彩の国工場」とは、技術力や環境面で優れている工場を、埼玉県知事が豊かな彩の国づくりの協力者(パートナー)として指定するものです。

弊社の「地域とともに発展していきたい」との企業理念が、図らずも評価していただいたものと、役員はじめ従業員一同、心を強くした次第です。

今後は、指定された工場として、その名に恥じぬような経営の舵取りをし、働く人にとっては「良き生活の場」、地域にとっては「良き隣人」、そして様々な形の社会貢献に取り組む工場として、今まで以上に努力・研鑽を重ねていく所存です。

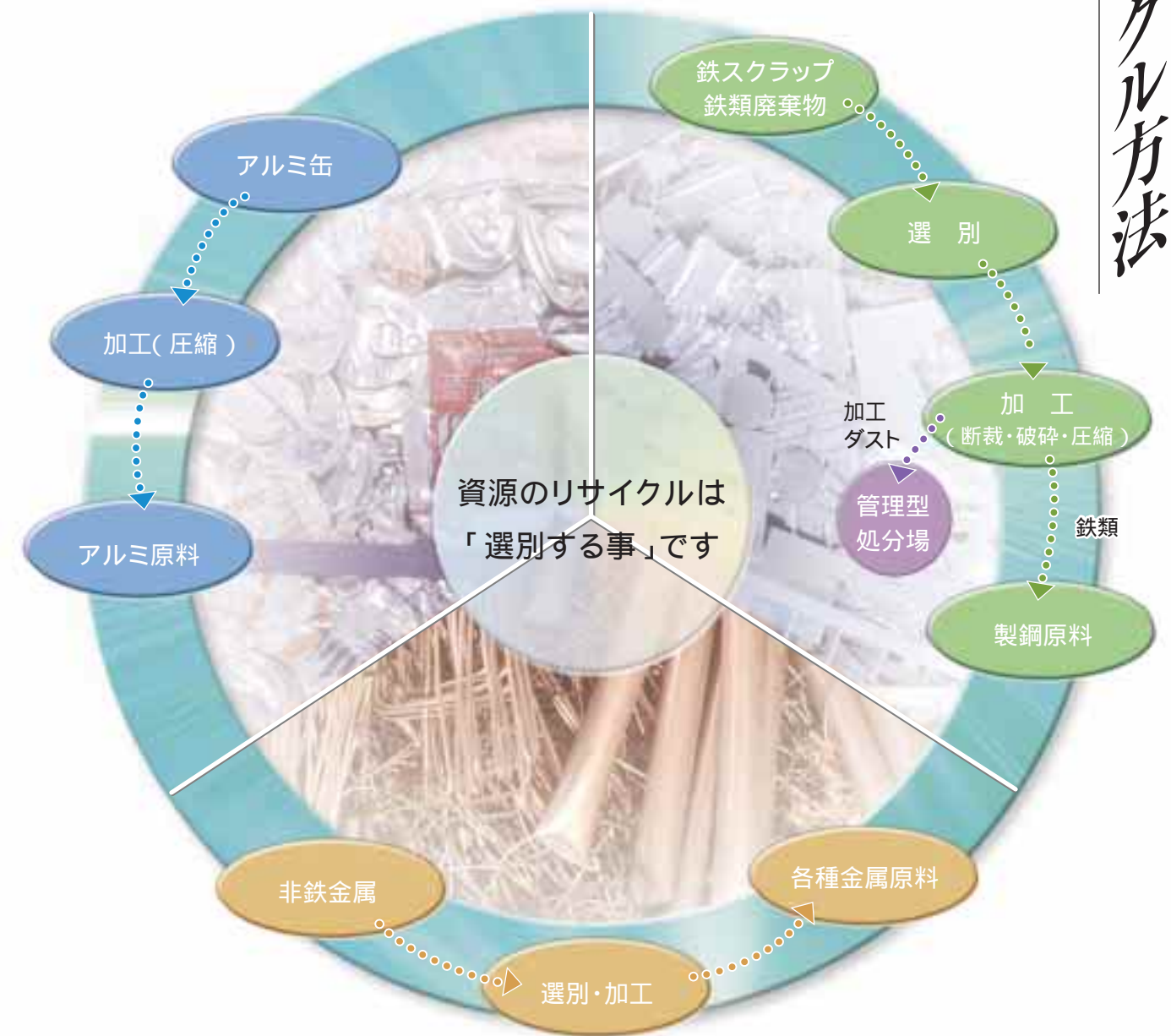


弊社では、少しでも良質な原料を供給する為に、

徹底した選別を行っています。

選別の精度がそのまま原料としての価値につながります。

その上で、製造メーカーの利用に適した大きさや形状に加工しています。



アルミ原料



各種金属原料



製鋼原料



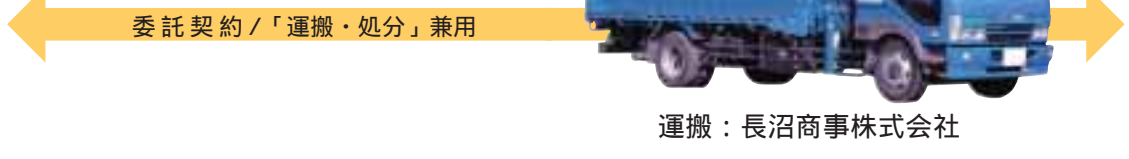
委託契約について
産業廃棄物収集運搬業者に運搬を委託する場合は、「運搬」・「処分」それぞれの二者間契約が必要です。



運搬：産業廃棄物収集運搬業者



処分業者が運搬も兼ねる場合は、「運搬・処分」兼用の二者間契約でも可能です。



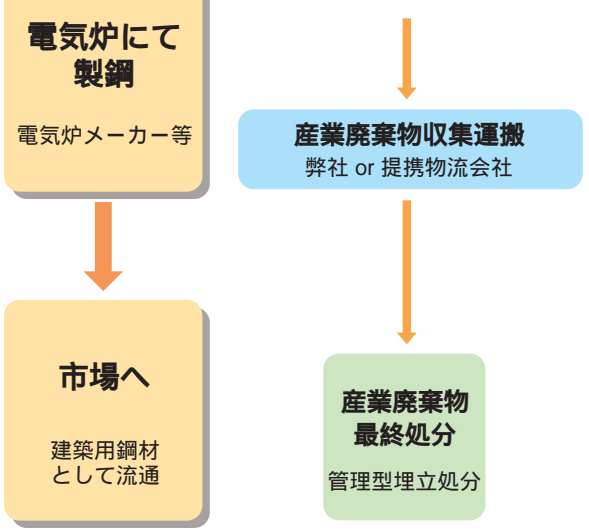
運搬：長沼商事株式会社



鉄
スクラップ

- ・鉄筋
- ・鉄板
- ・H型鋼
- ・スチール缶
- ・スチール家具 他

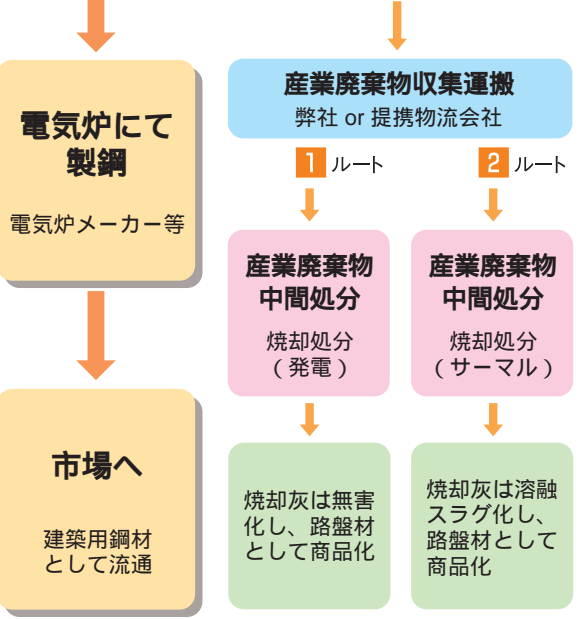
極わずかなダスト
発生量が微少な為、中間処分場の発生くず扱い



金属・プラスチック
混成スクラップ

- ・事務机
- ・事務椅子
- ・OA機器
- ・パーティション
- ・パソコン
- ・家庭用電化製品 他

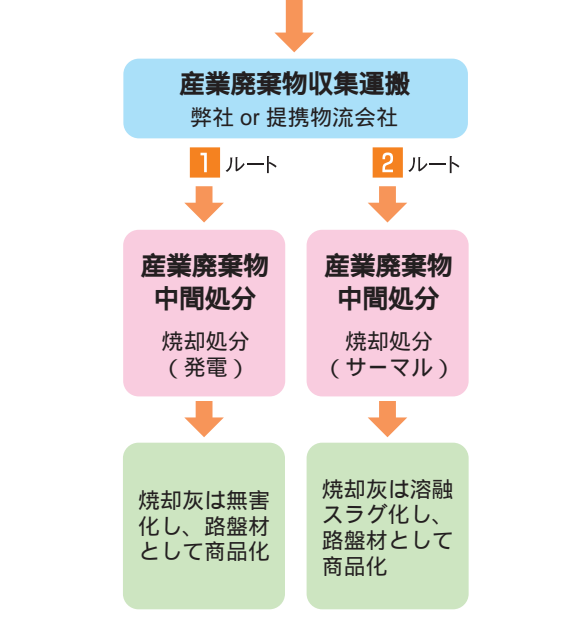
加工残渣



プラスチック類
スクラップ

- ・バンパー
- ・プラスチックケース 他

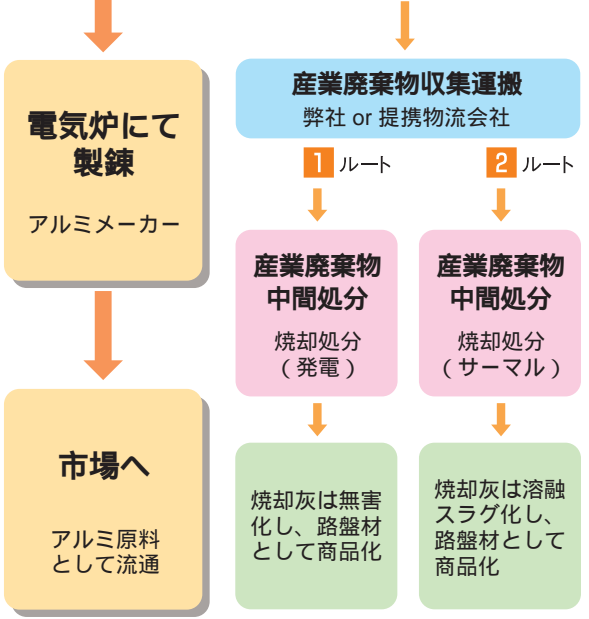
加工残渣



アルミ・プラスチック
混成スクラップ

- ・アルミサッシ
- ・鋳物アルミ
- ・Pタイル付OAフロア 他

加工残渣





加工設備

切断機(ダブルクランプシャー)	1000t圧	1基
圧縮機(スクラッププレス)	200t圧	1基
破碎機(アイダル形)	190kw	1基
横二軸式破碎機		2基

その他設備

フロンガス回収機		2基
騒音計 NL-06 検定付		1基
トラックスケール(公認計量器) 60t		1基
車両 大型トレーラー他		10台

荷役設備

天井走行クレーン(リフマグ付)	4.8t	2基
パワーショベル		3台
ショベルローダー	SD25	2.0t 1台
	FD45	4.5t 1台
フォークリフト	FD25	2.5t 4台
	FD15	1.5t 1台



天井走行クレーン(リフマグ付)

電磁マグネットにより、吊り下げ能力4.8tの乗用クレーンを2基装備しています。

切断機(ダブルクランプシャー)

形鋼・丸鋼・鉄筋棒鋼、建築廃材などの処理を、圧縮圧1,000tで切断する機械です。





圧縮機 (スクラッププレス)

空き缶などを、圧縮圧200 tでプレス可能にしました。

横二軸式破碎機 (MSクラッシャー)

家電製品などの非鉄金属(鉄以外の金属)や非金属(プラスチック類など)が多く含まれたものを処理します。

破碎機 (アイダル形)

薄い鉄屑などを専門に処理するための破碎機です。
電動機190kw。

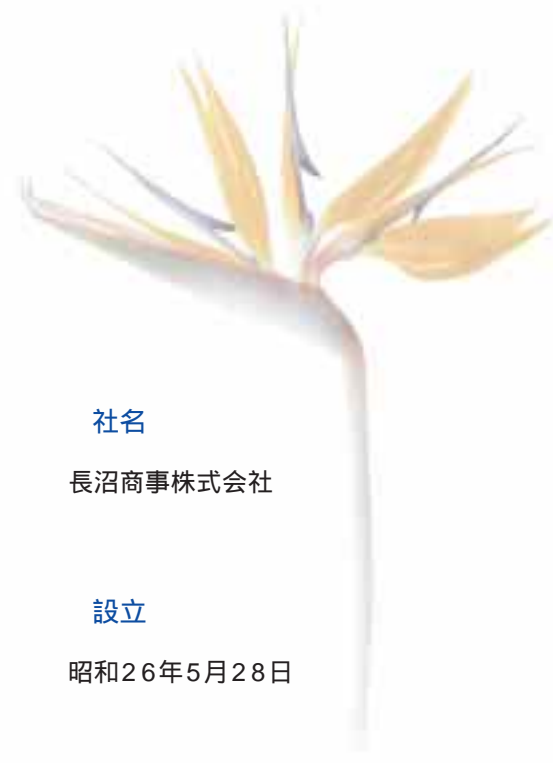
横二軸式破碎機 (プレシュレッダー)

破碎機の安定稼動のため、前処理を行います。

車両 (大型トレーラー他)

あらゆる場面で迅速に対応可能な
弊社の機動ラインナップ





社名

長沼商事株式会社

設立

昭和26年5月28日

本社

〒359-1167
埼玉県所沢市林一丁目306番地の7
TEL：04-2947-8870（代表）
FAX：04-2947-8881
E-mail：info@recycle-eco.com
URL：http://www.recycle-eco.com

資本金

5,250万円

取引銀行

埼玉りそな銀行 所沢支店
飯能信用金庫 所沢支店

事業

鉄屑、非鉄金属の加工処理並びに販売
車両、機械器具工具、建築金物の
買入れ並びに販売
廃棄物の処理に関する業務
計量法に基づく計量証明事業
不動産の賃貸及び管理

取扱品目

製鋼原料（鉄屑）
非鉄金属（銅、アルミ、その他）
産業廃棄物・一般廃棄物

役員

代表取締役社長 長沼 正夫
専務取締役 長沼 浩
常務取締役 長沼 秀夫
取締役 長沼 貴司
監査役 野口 昌宏

従業員

30名

主な販売先

阪和興業株式会社
伊藤忠商事株式会社
日鐵商事株式会社
兼松トレーディング株式会社
株式会社 泉
東金属株式会社

主な納入先

株式会社城南製鋼所
株式会社向山工場
ダイワスチール株式会社
東京製鐵株式会社
新日本製鐵株式会社
トステム株式会社
正起金属加工株式会社

主な仕入先

地方自治体
西武鉄道株式会社
株式会社三ヶ島製作所
協同特殊鋼線株式会社
シチズン時計株式会社
パイオニア株式会社
サンケン電気株式会社
その他各種メーカー
鉄屑・解体業者等含め約500社

取得認証

・国際環境規格 ISO14001

取得許認可

・産業廃棄物中間処分量
許可番号 1120035143（埼玉県知事）
・産業廃棄物収集運搬業
許可番号 1102035143（埼玉県知事）
許可番号 13-00-035143（東京都知事）
・古物商
許可番号 所 第182号（埼玉県公安委員会）
・一般廃棄物処理業（収集運搬・積替保管を除く）
許可番号 第23号（所沢市長）
・計量証明事業
登録番号 第48号（埼玉県知事）

加盟団体

社団法人 埼玉県経営者協会
社団法人 日本鉄リサイクル工業会
関東鉄源協同組合
アルミ缶リサイクル協会
社団法人 埼玉県産業廃棄物協会
所沢警察官友の会
所沢警察署防犯協力会
社団法人 所沢法人会
所沢商工会議所
彩の国工場振興協議会

Lease

賃貸事業部



新工場への移転に伴い、旧工場跡地に店舗を建設し、テナントとして(株)西友を迎えました。
西友も国際環境規格ISO14001を既に取得しており、環境に配慮した店舗となっています。

History

沿革



昭和12年4月	所沢において故長沼伊与蔵個人経営をもって古物商を営み陸軍御用商人として陸軍等の競争入札に参加、今日の仕事の基礎を築く。
20年10月	米軍の所沢進駐と同時に所沢基地内の清掃並びに廃品処理を開始する。
22年7月	大蔵省財務局浦和財務部の入札指定業者に指名され本格的な製鋼原料問屋として営業を開始する。
26年5月	法人組織となり、株式会社長沼商会を設立し営業を継続する。
27年10月	米軍財産処理局の入札指定業者の許可を受け、金属屑等の払い下げを受けスクラップの販売量が急激に増加する。
29年1月	商号を長沼商事株式会社に変更。
30年7月	横浜税関に許可を受け保税工場を設置、昭和46年1月まで営業。
48年12月	工場設備の大改築を行いヤードの整備に伴う天井走行クレーン、大型プレス等の設置により現在の工場設備の基本的な部分について建設を行う。 このため、スクラップの処理能力は急激に上昇し、今日の経営発展に多大に寄与する。
49年12月	資本金を500万円に増資。
52年	シュレッダーを自主開発。
56年3月	大型ギロチンシャーを導入し、処理設備の合理化に努める。
63年8月	シュレッダー老朽化の為廃棄し、その場所に超大型ギロチンシャーを導入し、月間約3,000トン以上の処理能力を有する。
平成4年6月	資本金を1,000万円に増資し、工場を移転すべく準備に入る。
12年10月	新設された所沢三ヶ島工業団地に、今までの2倍程度の規模で新工場の建設を開始。 また、産業廃棄物の中間処分業の取得を目指すとともに、国際環境規格ISO14001の取得をすべく10月4日にキックオフし、平成13年11月の認証取得を目指す。
13年4月	環境に配慮した新工場にて営業開始。 工場設備等の配置、新処理機械の能力倍増により、月間処理量5,000トンを目指す。
13年11月	国際環境規格 ISO14001認証取得。
13年12月	資本金を2,500万円に増資。 産業廃棄物中間処分業許可取得。
14年1月	事業拡大にともない資本金を5,000万円に増資。
15年8月	事業拡大にともない資本金を5,250万円に増資。
16年10月	埼玉県より彩の国工場の指定を受ける。

Career

代表者経歴



代表取締役
長沼 正夫

21世紀は環境の世紀

限りある地球資源を有効且つ効率的に利用し、次世代へ引き継ぐことが、「今」を生きる我々の課題です。

リサイクル事業の弛まぬ高度化を通じて、そのあり方を追求し、具現化させていくこと。それが、弊社のミッションです。

昭和11年 5月12日	誕生
昭和34年 3月	中央大学商学部卒業
昭和34年 4月	長沼商事(株)に入社
昭和43年 5月	専務取締役就任
昭和52年 5月	代表取締役就任、現在に至る
役 職	所沢リサイクル事業協同組合代表理事
	所沢三ヶ島工業団地協同組合代表理事
	所沢商工会議所副会頭
	社団法人 埼玉県経営者協会会員
	中央大学評議員
	中央大学学生会協議員
	所沢市基地対策協議会監査委員
	所沢警察署防犯協会幹事
所沢警察官友の会会員	
社団法人 所沢法人会会員	